

## 事業計画書

団体名	深谷夏まつり実行委員会
代表者役職・氏名	会長 阿部 義正
会員数	20名
団体の目的	夏まつりを実施することにより、地域住民の交流と地域活性化を図る
事業申請回数	8回目（過去の申請年度：平成25年度・26年度・27年度・28年度 29年度・30年度・31年度）
事業名	深谷地区夏まつり大会
まちづくり宣言 ※1	H② ③
現状の課題と 事業目的	課題・高齢化・少子化で多くの方々に参加させるのが課題である。 目的・夏まつりを通して、子供・世代間の交流のつながりを生み出し住みよい地域にして活性化が図られます。
事業内容	まつり当日午後1時から、実行委員会・地区若者会・婦人防火クラブ等の協力得て会場の準備、夕方から子供向けイベント開催、17時30分から夏まつり開会式後、笠松和太鼓・神明神楽保存会の剣舞後、盆踊り大会開催、盆踊りでは、審査委員による審査を行い、最優秀賞をはじめ、各賞を決定し賞品授与する。参加された方は空くじなしの大抽選会その後、後片付けし、21時に完了
事業実施場所	深谷公民館駐車場・深谷公民館内
事業実施期間	令和5年4月1日～令和5年12月28日
事業スケジュール	夏まつり実施まで5月～8月に数回の会議を開催し、綿密な計画を立てる。開催2週間前には、各地区にチラシの掲示と回覧を依頼して地区民へ周知する。
事業により 期待できる効果	深谷地区夏の一大イベントの夏まつりは、子供からご年配の方が参加され、子供たちの楽しい思い出になるものと考えられます。また、参加者とまつりを支えるスタッフと交流を通して住みよい地域になるものと考えております。

※1 別紙『第六次白石市総合計画地域別まちづくり宣言』一覧表から実現したい宣言の記号を記入してください。